

チーム美らサンゴ 2011中間報告



沖縄サンゴ礁・保全活動報告

沖縄タイムス社・沖縄電力・オリオンビール

海邦銀行・琉球放送

ANA・YAMAHA・Isamu・mic21・月刊ダイバー

ハチオウ・PADIジャパン

2011年春の参加状況

チーム美らサンゴは、平成16年(2004)より活動を開始し、今年で8年目となります。これまでに、1,760名が参加し、サンゴの植え付け活動を行ってきました。

2011年の春は、参加者75名で149本を植えました。

表1. チーム美らサンゴ 植え付け参加状況

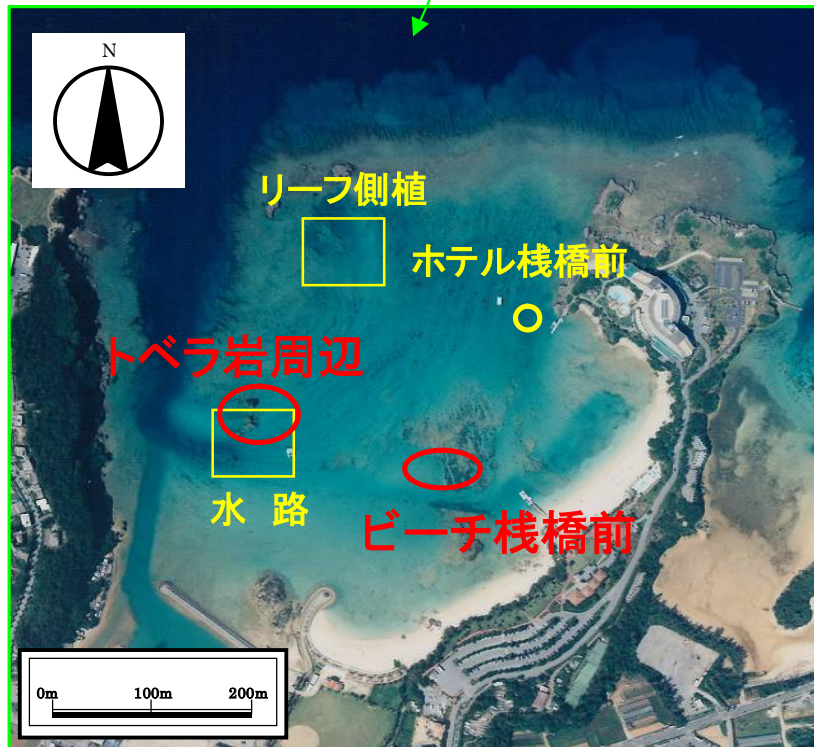
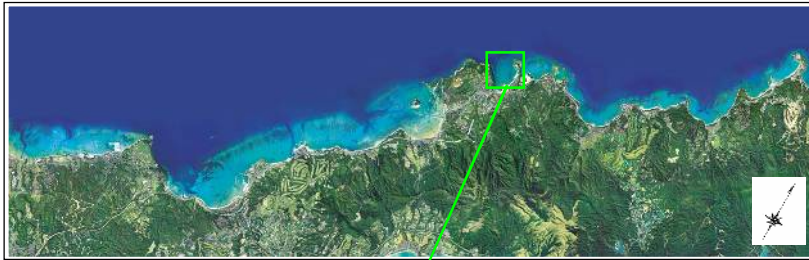
年	参加者	ダイバー	ノンダイバー等
平成16年(2004)	252	252	
平成17年(2005)	154	154	
平成18年(2006)	224	188	36
平成19年(2007)	379	285	94
平成20年(2008)	232	190	42
平成21年(2009)	159	95	64
平成22年(2010)	285	107	178
平成23年(2011)	75	54	21
計	1,760	1,325	435

表2. 平成23年の植え付け状況(春)

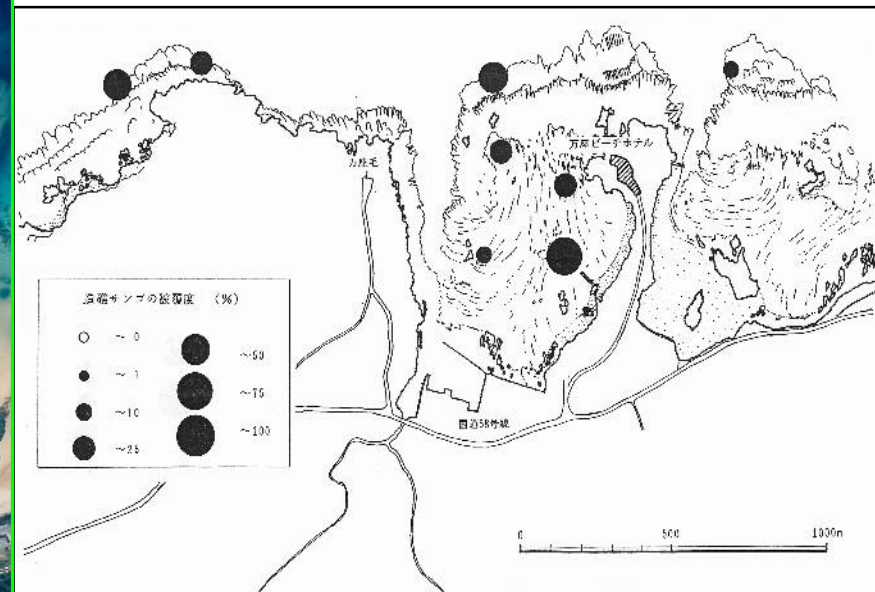
対象者	参加者	本数	植え付け場所
ダイバー	54	106	トベラ岩
ノンダイバー	21	21	
地元(交換)		22	
	75	149	

植え付け場所

2010年からは、サンゴ養殖場に近いトベラ岩周辺と平成4年当時に、最もサンゴ被度が高いビーチ桟橋前で植え付けを行っています。



サンゴ被度とは、真上から見たとき、生きたサンゴがどれぐらい海底を覆っているかを面積割合(%)で示したものです。平成4年の調査結果では、ビーチ桟橋前が最も高い値となっています。



2011年春の観察状況

2010年12月の生存数は、477群体でした。植え付け数は、208群体で秋のノンダイバー分102群体、春のツアーで106群体でした。また、地元で、3月と5月に22群体を取り替えました。

7月10日の観察では、531群体の生存を確認しました。生存率は、ビーチ栈橋、トベラ岩北、トベラ岩南の順でした。

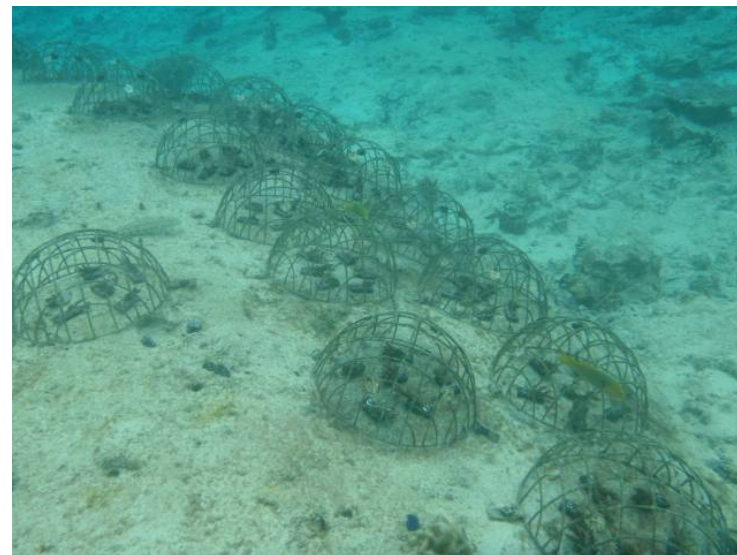
表1. 2011年7月の状況

場 所	22.12.10調査		植え付け	3月、5月	11.7.10調査		生存率
	生存	死亡		取替え	生存	死亡	
ビーチ栈橋	163	14	115	21	285	7	98%
トベラ岩(北)	103		63		143	23	86%
トベラ岩(南)	211	1	30	1	103	139	43%
	477	15	208		531	169	76%

2010年12月21日植え替え



2010年春にJ社が植え付けた103本は、盤への付が良くなかったので、陸上水槽で育成し直し、トベラ岩北側へ植え付けを行いました。



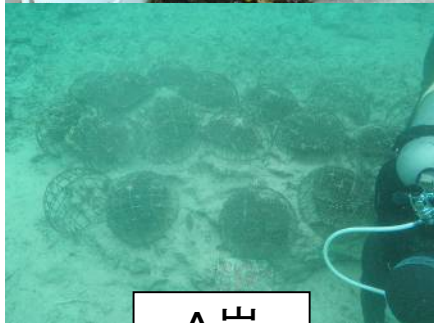
2011年1月19日 保護カゴの取り外し

2009年(平成21年)に植え付けたサンゴの保護カゴを外しました。



2011年3月19日サンゴの差し替え

2010年(平成22年)に植え付けた、トベラ岩南側のA岩、C岩、ビーチ桟橋前のF岩の保護カゴを取り外しました。そのうち、22年秋に植えつけたF岩で15個、トベラ岩南のY社記念岩で1個を差し替えました。5月18日にはD岩で6個を差し替えました。



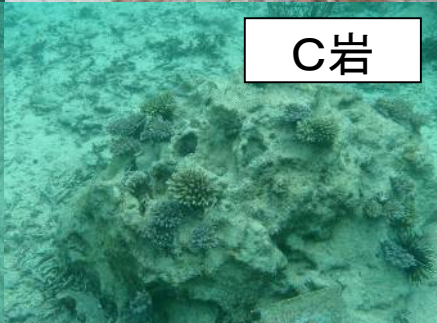
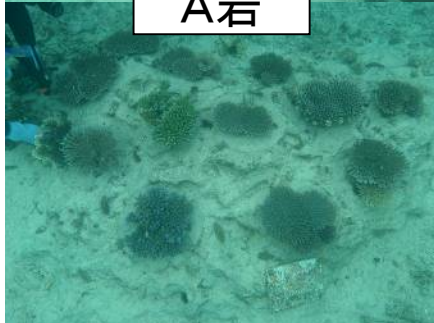
A岩



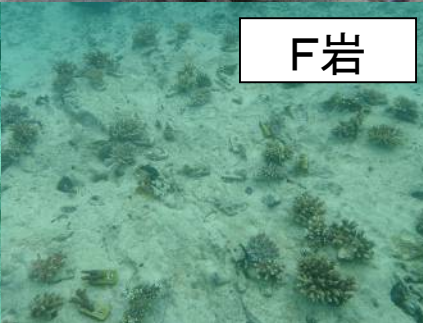
F岩15個差し替え



Y社1個差し替え



C岩



F岩



2011年5月18日観察

2010年(平成22年)春に植え付けたトベラ岩南のA岩



2010年(平成22年)春に植え付けたビーチ桟橋前F岩、差し替えた物(右)



2010年(平成22年)春に植え付けたトベラ岩南のC岩



2010年(平成22年)秋に植え付け(左)とサンゴ祭りのサンゴ(右)



2011年7月10日観察 その1

2010年の春に植え付けたトベラ岩南の
A岩、融合により数が減少33群体



2010年の春に植えビーチ栈橋前F岩、
魚による食害(右) 74群体



2010年(平成22年)春に植え付けたトベ
ラ岩南のC岩 34群体



2010年(平成22年)秋に植え付けた
ビーチ栈橋前のD岩 96群体



2011年7月10日観察 その2

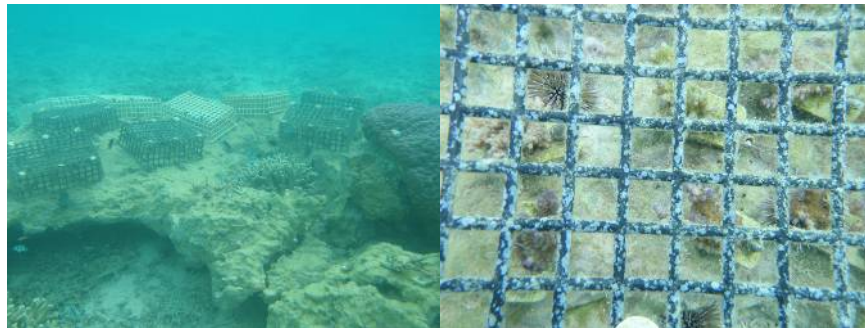
2010年(平成22年)秋に植え付けたトベ
ラ岩北側のJ社岩 80群体



2010年(平成22年)秋に植え付けたトベ
ラ岩南側のY社岩 36群体



2010年(平成22年)秋のノンダイバー分
ビーチ栈橋前 115群体



2011年(平成23年)春に植え付けたトベ
ラ岩北側の岩 106群体



2011年オニヒトデ除去

植え付け周辺海域では、定期的にオニヒトデ除去を行っています。





2011年後半の予定

1. 定期的にオニヒトデ除去を行い、食害を防ぎます。
2. スズメダイが住み込み、ブダイ等のサンゴを食べる魚による食害の心配が無くなったものから、保護カゴを外します。